

令和5年度 江東区社会福祉協議会事業計画

高齢化、少子化、核家族化などによる地域コミュニティの脆弱化等、社会構造が大きく変化する中でダブルケア、虐待など複合化、複雑化して福祉分野ごとの相談に適さないケース、相談する力がなく孤立するケースなど地域生活課題は潜在化しつつ広がり深刻化の様相を呈している。

区民や団体が、こうした地域生活課題に気づき、解決に向けて主体的に取り組めるよう支援していくことが社会福祉協議会の大きな役割である。

令和4年度は、区の地域福祉計画がスタートし、社協による障害者福祉センターの指定管理者として運営が終了する。厳しい社会状況にあって、いよいよ社協の本来業務を推進するべく令和5年度は次の組織改正を行った。

- ① 城東北部及び城東南部に地域拠点設置…身近な相談、活動支援、居場所
- ② 地域福祉コーディネーターによるアウトリーチ活動の強化
- ③ 権利擁護センターにおける中核機関の整備
- ④ 区民や地域団体との協働を推進する中間支援組織の設置

令和5年度は、江東社協が地域に入り住民主体の支援に取り組む質的転換を図り、その手段として本事業計画を推進する。次に掲げる項目を重点指針とする。

1 第5次江東区地域福祉活動計画策定を通じた地域福祉の推進

令和6年度から開始する第5次計画の策定にあって、多様な住民参加のもとボトムアップでの計画策定に取り組む。策定のプロセスそのものが地域福祉推進になるよう全職員が地域に入り住民との信頼関係を広げ深める。全職員が地域福祉コーディネーターの意識を持ち取り組む。

2 地域拠点の充実及び地域福祉コーディネーターの個別支援の強化

地域拠点を令和5年内に設置し、地域に身近な相談窓口、居場所機能を充実する。同時に、地域福祉コーディネーターによる個別支援（関係機関連携の中核的機能）を強化するとともに、その拠点として活用する。拠点のある地域の住民の安心感が増すよう努める。

◎：重点事業 新：新規事業

1 法人運営事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
社協会員の啓発・普及	1,050	自主財源 1,050	①会員募集（目標数） 町会・自治会会員 275団体 152,540世帯 正会員 840件 賛助会員 2,224件 特別会員 144件 施設会員 300件 ②事業案内 6,000部発行
理事会・評議員会	990	自主財源 990	①理事会 5回 ②評議員会 4回 ③監事監査 1回
福祉のつどい	596	自主財源 596	①福祉講演会 ②社協事業協力者に対し、感謝状を贈呈 1回開催
職員研修体制の充実	863	自主財源 863	①江東社協職員研修 経理・福祉・新任・主任等 ②江東区研修 随時 ③東社協主催研修 随時 ④自主企画研修（先進地区視察等） ⑤福祉関係資格受講料補助
広報・啓発活動事業・社協事業のPR活動	11,432	自主財源 10,832 歳末配分金 600	①社協だより（夏号・事業案内特集） 8ページ 283,500部 （うち全戸配付 282,000部） ②社協だより（冬号・活動計画特集） 8ページ 283,500部 （うち全戸配付 282,000部） ③社協だより（歳末たすけあい） 2ページ 91,500部 ④区民まつり等の参加 ⑤区役所内光板、事業案内等 ⑥社協だより音声ファイルのホームページ掲載 ⑦社協公式ツイッターの掲載 ⑧ホームページへのバナー広告掲載

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎地域福祉活動 計画	3,576	自主財源 3,576	第5次地域福祉活動計画策定のため、 策定委員会及び作業部会を開催する。 10回
法人庶務	171,113	区補助金 146,786 自主財源 24,327	①事務局職員人件費25名分 142,619千円 ②一般事務費 27,494千円 ③予備費 1,000千円
地域密着型面接会	—		区内福祉施設等の人材確保を目的とし て、江東区・東社協・ハローワーク等 と共催で実施。2回開催
社会福祉法人ネッ トワーク事業	612	自主財源 612	①区内で活動する高齢者及び障害者関 係の社会福祉法人運営施設への訪問 と意見交換 ②協働事業の試行及び検討 ③メール等による弁護士相談 ④情報交換会の開催
地域福祉積立資産	9,600	自主財源 9,600	寄付金収入を積立資産に積立てる。
退職手当	52,149	区補助金 38,569 引当資産取崩 13,580 共済会 0	①定年退職者1名分 13,580千円 ②退職給付資産積立 38,569千円
自動販売機 設置事業	—		区内体育施設計6施設に7台設置し、 売上げを社協事業に充当。

法人運営事業予算計 251,981千円
(内部資金移動 31,593千円を除く)

2 地域福祉事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
民生・児童委員との子育て支援	160	歳末配分金 160	江東区民生・児童委員協議会の子育て部会による地域活動を支援する。
家庭訪問型子育て支援(ホームスタート・こうとう)	5,348	自主財源 4,263 歳末配分金 1,085	子育ての不安軽減、孤立化防止を目的とし、未就学児(6歳未満)のいる家庭を対象に、ホームビジター(ボランティア)が週1回程度、計6回訪問し、「傾聴」「協働」を通じて、子育て家庭を支援する。
老人クラブ共催事業	270	自主財源 270	老人クラブ教養講座、芸能大会へ助成する。
お年寄りへの年賀状	28	自主財源 18 歳末配分金 10	区内の小学校児童から、特別養護老人ホーム等入所の高齢者へ年賀状を送付する。
車いすの貸出し	1,108	歳末配分金 54 本人負担金 516 自主財源 538	一時的に車いすが必要な方へ貸出を行う。(2カ月以内 最長1年まで) 貸出し予定件数 600件
愛の杖の配付	802	自主財源 802	おおむね65歳以上で歩行が不自由な高齢者に杖を配付する。(一人一本限り) 配付予定件数 800本
福祉教材貸出し事業	148	歳末配分金 81 自主財源 67	学校や社協会員に対し、車いす、高齢者擬似体験セット等を貸出する。
障害者作品展	567	歳末配分金 115 自主財源 452	区内の文化施設を会場に、障害のある方や障害者施設の利用者が制作した作品の展覧会を開催する。
障害者作品バザー	212	歳末配分金 63 自主財源 149	区内文化センター等の公共施設や、区民まつり、ボランティアまつり等の会場で障害者施設の利用者が制作した商品の販売を実施する。

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
区立中学校特別支援学級卒業を祝う会	128	歳末配分金 77 自主財源 51	区立中学校特別支援学級卒業生と地域関係者が交流するとともに卒業を祝う。
緊急日用品給付事業	1	自主財源 1	生活困難者等に対して、必要な生活必需品を給付する。
緊急援護金給付事業	300	自主財源 300	緊急に資金を必要とし、他から借りることが困難な方に対し、少額の援護金を給付する。
福祉機器リサイクル事業	1,554	本人負担金 809 区補助金 745	寄附を受けた介護用電動ベッドを必要とする方に対し、貸出を行う。 搬送経費は自己負担。 貸出予定台数 25台
ふれあい・いきいきサロン活動支援	4,676	歳末配分金 2,000 自主財源 2,676	地域での孤立を防ぐため、高齢者・障害者・子育て中の親子などを囲んで、住民が自主的に運営する交流活動に対し、支援する。 ①活動費助成 ②会場使用料・講師謝礼助成 ③レクリエーション備品の貸出 ④サロン通信発行 1,000部 2回
◎高齢者地域見守り支援事業	35,846	区受託金 35,846	「孤独死」や「社会的孤立」を未然に防ぐため、地域主体の見守り体制の構築を支援する。 ①新規サポート地域の育成援助 ②地域見守り連絡会の開催 ③既存サポート地域の継続支援 ④見守り活動普及・啓発 ⑤停滞している地域のフォローアップ
電話訪問事業	6,303	区受託金 6,303	ひとり暮らし高齢者の希望者を対象に、週1回電話による訪問を行い、安否確認と孤独感の緩和を図る。 登録者 155名
社協出前講座	53	自主財源 53	職員を地域に派遣し、福祉講座や情報提供を通じて、地域福祉に対する理解・関心を高める。

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
地域福祉セミナー	245	自主財源 245	地域の課題解決に向けたセミナーを開催する。1回開催
◎地域福祉コーディネーター	10,685	自主財源 1,662 区補助金 9,023	住民と協働して地域課題の解決に取り組む「地域福祉コーディネーター」を増員して配置する。
◎高齢者生活支援体制整備事業 (生活支援コーディネーター)	9,893	区受託金 9,893	高齢者の生活支援や介護予防につながる環境を実現するため、住民同士の支え合い活動の啓発や担い手の育成を行う「生活支援コーディネーター」を増員し、より身近な圏域での生活体制整備を図る。
見守りサポート地域活動助成事業	480	自主財源 480	町会・自治会等が行う「高齢者地域見守り支援事業」のサポート地域の活動について、運営費の一部を助成し、活動を支援する。
地域福祉活動拠点整備事業	718	自主財源 718	社協の地域拠点として、社協カフェ「みんなの居場所」を開催し、地域課題の発見、住民とのつながりづくり、福祉情報の提供などを行う。 36回開催(4地域 各9回)
地域福祉活動支援事業	1,726	自主財源 1,726	地域団体(町会・自治会)、ボランティアグループ、NPOなどが行う地域福祉活動(互助活動など)を支援する。
地域福祉サポーター(地域福祉推進員)制度	399	自主財源 399	社協職員とともに、地域課題に気付き考えていくボランティアを育成する。
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	30	東社協受託金 30	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金 6件

地域福祉事業予算計 81,680千円

3 地域貢献活動推進事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
ボランティア活動のコーディネート及び相談・支援(センター運営費含む)	41,355	自主財源 5,551 区補助金 35,628 歳末配分金 32 利用者負担金 144	①ボランティアに関する相談・紹介等の調整 随時 ②区民ボランティアコーディネーターによるボランティア相談 週3回 ③ボランティア個人登録 ④ボランティア保険・行事保険
◎ボランティアに関する講座・講習会	748	自主財源 296 歳末配分金 412 受講料 40	各種講座を実施し、ボランティアを養成する。 ①ボランティア入門講座 ②朗読ボランティア入門講習会 ③傾聴ボランティア養成講座
地域貢献活動助成	3,270	自主財源 1,670 歳末配分金 1,600	ボランティア・地域貢献活動センターへ登録した団体に対し、活動助成金を交付する。
福祉体験・ボランティア学習	206	自主財源 178 歳末配分金 28	①区内小・中・高等学校等での福祉体験・ボランティア学習の実施及びボランティア講師の派遣を行う。 ②夏体験ボランティア 区内在住または在学中の中学生以上を対象にボランティアマインドの育みを目的に実施する。
◎災害ボランティアの育成	280	自主財源 267 歳末配分金 13	災害ボランティア養成講座及び災害ボランティアセンター設置・運営訓練を年2回実施する。
災害ボランティアセンター備品整備	175	自主財源 175	災害発生後の災害ボランティアセンター設置・運営に必要な資機材の整備や備蓄を行う。

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
ハンディキャブ貸出事業	6,598	自主財源 3,794 赤い羽根募金 2,450 歳末配分金 90 利用者負担金 264	区内に在住し、車いすを利用している方の外出支援のため、リフト付きワゴン車（3台）を貸し出す。
避難者の孤立化防止事業	10,000	東社協補助金 10,000	①戸別訪問（東雲住宅及び区内） 月1回及び必要に応じて ②心理士相談 月1回 ③電話訪問（必要に応じて） ④区外訪問（必要に応じて） ⑤地域定着支援 ⑥交流会等イベントの開催・参加 ⑦避難者支援情報等の周知・送付 ⑧関係機関との連絡調整
新◎中間支援組織運営事業	38,916	区受託金 38,916	①広報紙やSNS等を活用した地域貢献活動に関する情報発信 ②地域貢献活動団体、区民、行政、企業相互間の連携・協働のコーディネート ③地域貢献活動に関する相談 ・組織運営や活動に関する一般相談 ・弁護士・税理士等による専門相談 ④団体運営や協働に関する講座・セミナーの開催（年4回程度） ⑤イベントや交流会の開催による交流機会の創出（ネットワーク構築支援） ⑥活動室・備品等の貸出し

地域貢献活動推進事業予算計 101,548千円

4 ホームヘルプサービス（ふれあいサービス）事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円) 財源	事業内容
ふれあいサービス	6,238	区補助金 5,918 会費収入 320	地域住民（有償ボランティア）の参加と協力を得て行う住民参加型の家事・介護支援サービスを実施する。 対象者：高齢の方、障害がある方、産前産後の世帯などで支援が必要な方 ①自立支援サービス ②一時支援サービス ③ちょこっとサービス 利用会員利用延人数 3,950名 協力会員活動延人数 2,290名

5 生活福祉資金貸付事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
生活福祉資金貸付事業	25,839	東社協受託金 25,509 自主財源 330	低所得者、障害者、高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行う。また、新型コロナウイルスの影響による貸付を受けた方に対する相談支援を行う。 ①福祉資金福祉費・緊急小口資金 ②教育支援資金 ③総合支援資金 ④臨時特例つなぎ資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護世帯向け不動産担保型生活資金

6 福祉サービス総合支援（権利擁護センター）事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎福祉サービス 総合相談	56,123	区受託金 56,123	随時相談受付 相談支援件数 11,047件
専門相談・ 苦情相談			弁護士・司法書士による相談 毎週火曜日・年4回 土曜日
◎成年後見制度の 推進			①成年後見制度の普及・啓発・利用 支援 ②成年後見制度講習会 ③後見人連絡会 ④市民後見人の養成 新 ⑤中核機関
日常生活自立支援 事業	15,453	東社協受託金 12,853 利用料 2,600	①福祉サービスの利用援助 ②日常的金銭管理サービス ③書類等預かりサービス 契約件数 116件
法人後見等事業	9,169	区補助金 8,309 後見報酬 600 自主財源 260	①法人後見 2件 ②法人後見監督 7件 ③法人後見等受任審査会

福祉サービス総合支援事業予算計 80,745千円

7 コミュニケーション支援事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
手話通訳者 派遣事業	9,470	区受託金 9,470	通院、公的機関の手続き、相談等で必要なときに、手話通訳者を派遣する。
手話通訳者 養成事業	6,622	区受託金 6,622	①入門・基礎 72名 (昼・夜2クラス) ②手話通訳Ⅰ 50名 (昼・夜2クラス) ③手話通訳Ⅱ 30名 (昼・夜2クラス) ④養成 30名(1クラス)

コミュニケーション支援事業予算計 16,092千円

8 助成事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
運営費助成	1,400	自主財源 1,400	福祉団体等が行う地域福祉活動に対し、運営費の一部を助成
事業費助成	1,200	自主財源 1,200	老人クラブに対し、地域福祉活動支援のため、助成金を交付
援護費助成	4,000	歳末配分金 4,000	支援・援助を必要としている方への見舞品の配分
事務費	33	自主財源 33	申請書類等送付郵便料、助成金振込手数料等

助成事業予算計 6,633千円

9 ファミリー・サポート事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
ファミリー・サポート事業	28,892	区受託金 28,892	地域住民(有償ボランティア)の参加と協力を得て、会員制による地域での子育て支援を実施する。 対象者：生後57日から小学校3年生までの児童をお持ちの保護者 利用会員利用延人数 2,800名 協力会員活動延人数 1,550名

1 0 認定調査事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
介護保険要介護 認定調査事業	62,080	区受託金 62,080	指定市町村事務受託法人として、介護保険法に基づく、介護保険要介護（要支援）認定調査を実施する。 調査件数 6,000件
障害支援区分 認定調査事業	4,262	区受託金 4,262	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく、障害支援区分認定調査を実施する。 調査件数 192件

認定調査事業予算計 66,342千円

1 1 歳末たすけあい運動事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
歳末たすけあい運動	3,030	交付金収入 1,460 自主財源 1,570	地域の募金活動により、誰もが安心して暮らせるまちづくりのための地域福祉活動を推進することを目的として実施する。

1 2 地域拠点事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
新◎城東北部拠点 城東南部拠点	75,990	区補助金 48,517 区受託金 27,473	「地域福祉コーディネーター」のアウトリーチ活動等のための地域拠点として、こども・高齢者・障害者等の相談のほか、地域の高齢者の生活支援・介護予防体制を構築する。

1 3 応急小口福祉資金貸付事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
応急小口福祉資金 貸付事業	3,965	償還金 2,113 区補助金 1,841 自主財源 11	区民に対し、応急に必要とする小口資金を貸し付けることにより、生活の安定と福祉の向上を図ることを目的として実施する。